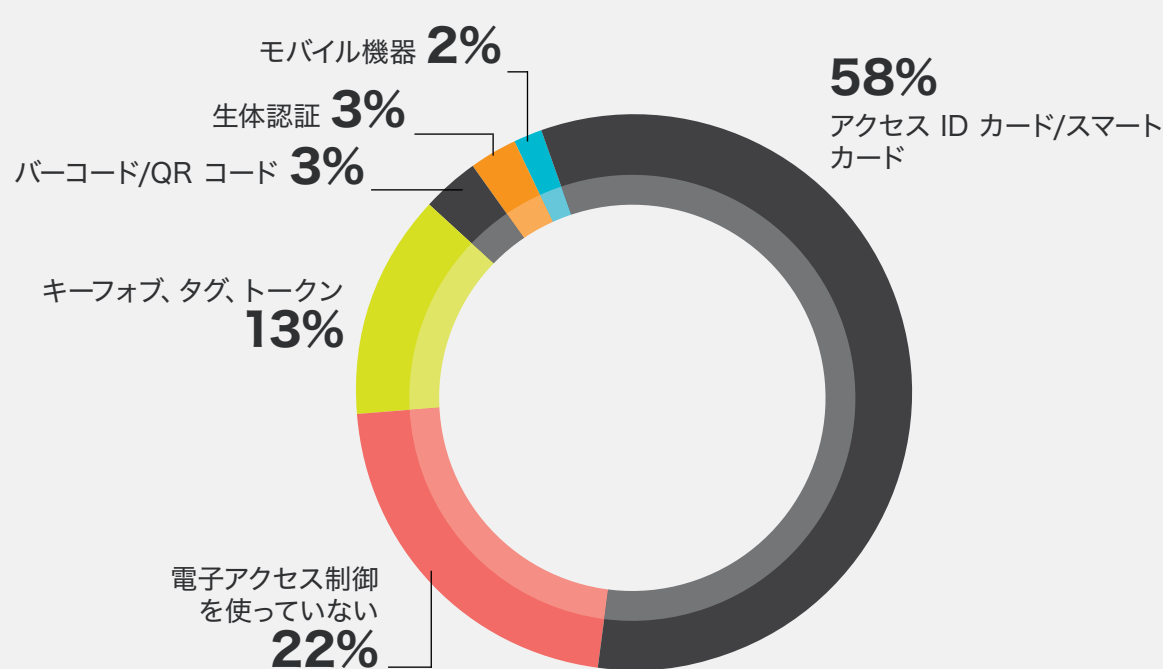


# 調査報告：ユーザーに聞く 入退室管理と アクセス制御技術に対する認識

今日、セキュリティ管理者の多くが現状のアクセス制御システムが適切であると考えている一方、1,600人以上の日常的な利用状況を調べた最近の調査\*では、セキュリティ、利便性、ポリシーに関する様々な課題が報告されました。さらに、ユーザーが求める機能性の強化や選択肢の拡大に応えるには、多くの組織で改善が必要となりました。

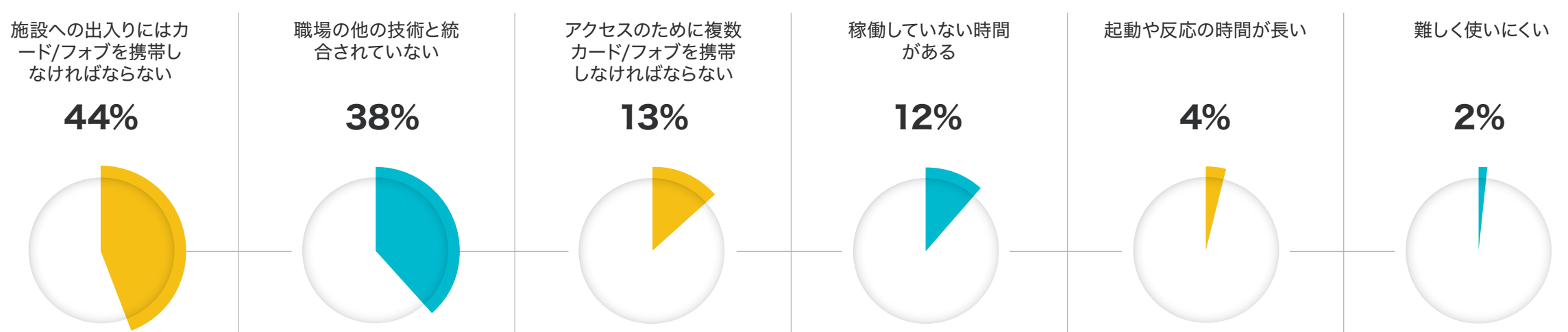
主な結果とギャップとは？

建物への入館に使用しているアクセス制御クレデンシャル(認証情報)は？



調査したほとんどの組織では、電子的なアクセス制御システムが導入されているものの、最新技術の導入には遅れが見られます。回答者の大多数は、低周波 RFID 技術を用いたアクセス制御方法を使用していますが、これらがまだ使用されている場所では、文書化されることは少ないものの現実的なセキュリティ上の脅威が発生しています。

現在のアクセス制御システムの不満な点？



組織内のアクセス制御システムに対するユーザーの不満の上位には、不便さと、彼らが日常的に使う他の技術と統合できないことが挙げられました。

以下の用途のうち、クレデンシャル(認証情報)の活用したいものは？

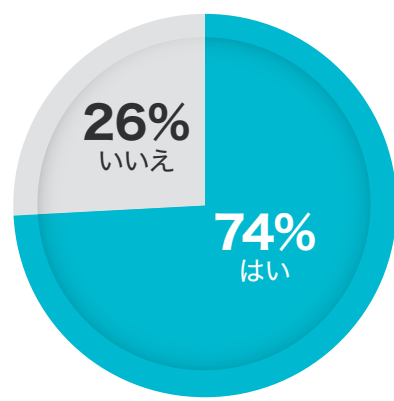
ユーザーは施設入退アクセス以外にも、複数の用途でのクレデンシャルの有効活用を希望。



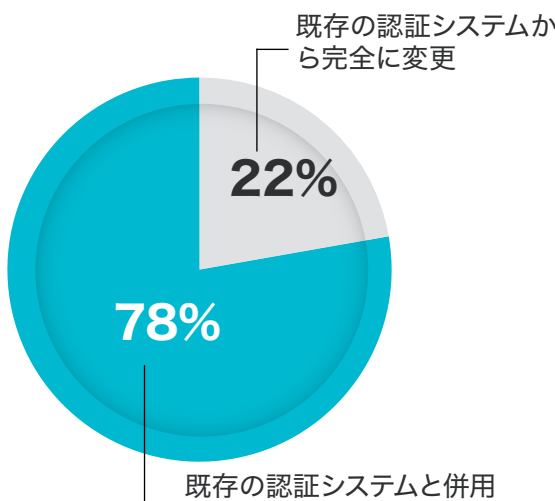
求められるモバイル認証オプション

様々な産業でモバイル利用が拡大するなか、アクセス制御も例外ではありません。調査に参加したユーザーの大多数は既に業務で携帯電話を利用しているため、アクセス制御認証のオプションに既存の認証手段に加えてモバイルの利用することを希望しています。

企業での業務にモバイル機器を使用していますか？



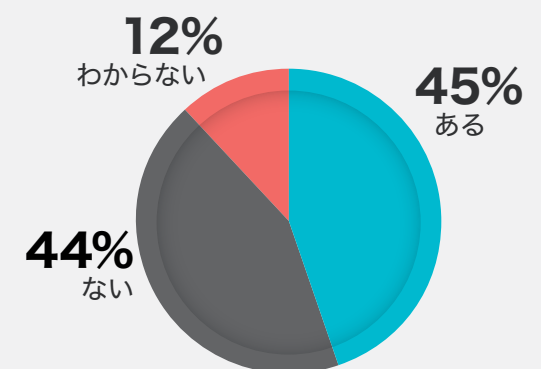
アクセス制御にモバイルデバイスを使用する場合、どのような形を希望しますか？



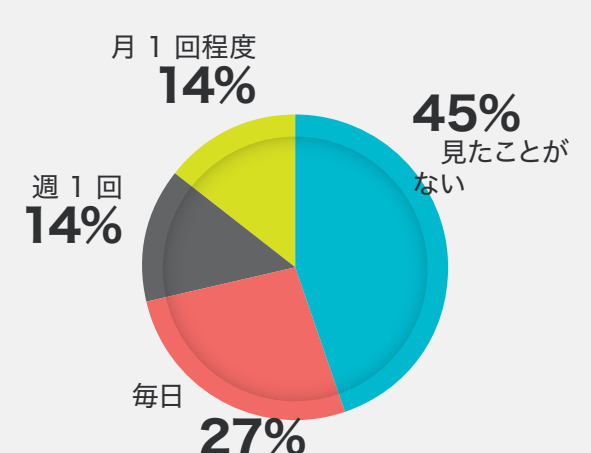
不十分なアクセス制御ポリシー

ユーザーからは、組織の安全維持に対してアクセス制御が果たす役割への関心の低さなどの、アクセス制御ポリシーの不十分さが指摘されています。過半数が、アクセス制御ポリシーがない、またはポリシーがあることを認識していないと回答しています。さらに多くの回答者が、同僚や関係者が既存のポリシーを遵守していないのを目にすると回答しています。

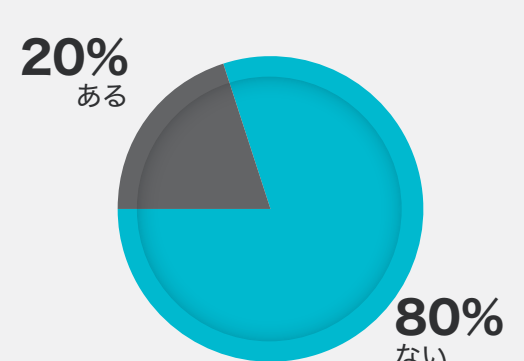
組織のアクセス制御ポリシーがありますか？



他の人がポリシーを遵守していないのを見かける頻度は？



他の人のポリシー違反を報告したことがありますか？



最新化の機会を見極める：  
アクセス制御技術を更新

ユーザーは、組織のアクセス制御システムに利便性と使いやすさを求めています。最新のソリューションは、運用の柔軟性に加え、セキュリティ責任者が高度なセキュリティ体制を構築し業務を合理化できることで、ユーザーが使いやすく、また違反や侵害の発生時にはほぼ即座に対処することができます。

\*米 The 05 Group が教育、製造、IT、医療サービス、セキュリティ、専門・ビジネスサービスなど、十数種の産業に従事する 1,693 人を対象に実施した調査。

© 2020 HID Global Corporation/ASSA ABLOY AB.無断転用禁止HID、HID Global、および HID Blue Brick ロゴ Chain Design は HID Global またはそのライセンサー/サプライヤーの米理およびその他の国における商標または登録商標であり、無断で使用することはできません。その他のすべての商標、サービスマーク、および製品名、サービス名は、それぞれの所有者に帰属する商標または登録商標です。

2020-01-27-hid-pacs-access-control-tech-jp PLT-05412

